

【題名】小児一般名処方への取り組み

【発表者】日暮里店 大藤容子

【目的】日暮里店では自己負担がない小児の製剤では先発医薬品（以下 NB と略）のみ取り扱っていたが、4月の診療報酬改定後に近隣医療機関より一般名処方を応需するようになった。一般名処方の後発医薬品（以下 GE と略）調剤努力義務への対応、および製品の選択による患者満足度の向上を目指し、小児製剤の GE を導入したので、その活動について報告する。

【方法】取り組み開始当時、応需している小児一般名処方では小児の適応がある製剤はムコサール DS を NB として在庫しているアンブロキソールのみで、発売されている GE はプルスマリン A のみであった。プルスマリン A の資料、製剤見本を取り寄せ、味や性状等の比較を行い、各性状が NB に劣らない点、イチゴ味は小児に人気があると思われる点からプルスマリン A の採用を決定した。ムコサールとプルスマリン A の味・特徴を比較した患者様へ提示する資料を作成し、6/20 からアンブロキソール一般名処方の方に選んでいただいた。6/20～8/20 の期間はプルスマリン A 服用後の感想をアンケートにて収集し、得られた情報は次に導入する製品の参考にするとともに、GE のクレーム、メリット情報として報告した。また、9/1～9/29 には小児が好む散剤の特徴についてアンケートを実施した。

【結果】6/20～8/20 のアンケート実施期間中、NB であるムコサールを希望された方は 22 名（36.6%）、GE であるプルスマリン A を希望された方は 38 名（63.3%）、GE を試された方の中で 17 名が期間中に再来された。17 名中、2 回目に NB に戻された方は 1 名で、残りは GE を継続され、自由意見でのアンケートにおいてプルスマリン A が美味しかったというご意見は 7 件（41.2%）であった。プルスマリン A は服用された方から概ね高評価をいただいたが、イチゴ味の GE とヨーグルト風味の NB という紹介に対し、ヨーグルト味を希望される方も多かったため、お子様が好まれる散剤の特徴についてもアンケートを行った。イチゴ味を好むとする回答がやや多い傾向が認められたが、それ以外の意見も多く寄せられた。

【考察】小児の嗜好にはある一定の傾向も認められるが、人それぞれで様々であると感じられた。小児の薬物治療ではいかに服用させることができるかが重要となる。NB、GE2 種の用意で味の選択肢が増えることは患者満足度の向上だけではなく、多様な嗜好に対応することも可能となり、アドヒアランスの向上も期待ができるだろう。しかし、これらを実現させるためには、各製剤の情報を得て、GE 紹介時にしっかりと製剤の特徴を伝えることも重要だ。今後も、新たに一般名処方されるようになった製品の GE を順次導入していく予定だが、得られた情報はその都度、GE 情報をミキ薬局全体で共有できるよう、ミキ WEB へ報告していきたい。